

## 資料室



HOME | 資料室 | 労働組合 | 経営対策活動 | 企業の社会的責任 (CSR) と労働組合の社会的責任 (USR) ①

労働組合

労働者福祉・共済

一般教養

組織活動

組織運営と法律

労働安全衛生

経営対策活動

教育・宣伝活動

労働時間をめぐる諸問題

教育活動

選挙活動

組合組織 (公務員)

教育カリキュラム

🔍 キーワード検索はこちら

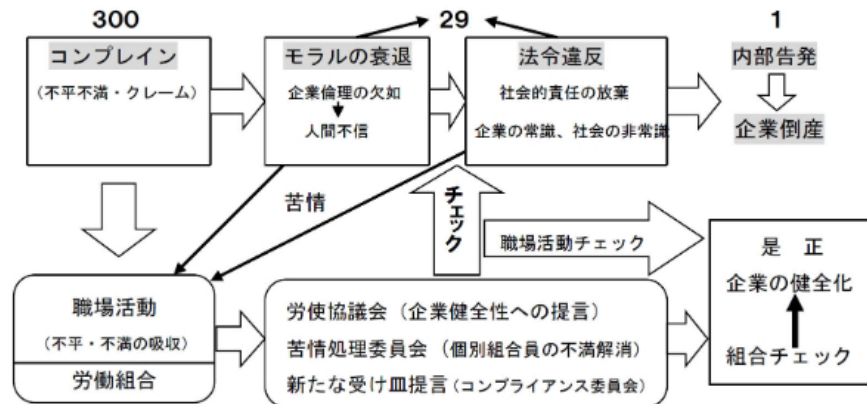
## 企業の社会的責任 (CSR) と労働組合の社会的責任 (USR) ①

### コンプレイン放置による「企業危機」の構因と労働組合の活動による「危機打開」の構因

#### 1. 企業危機の構因

ハインリッヒの法則 (経験則) によれば、「一つの重大災害の発生の際には、29の小さな災害 (打撲・切り傷など) があり、そしてその裏には、300のヒヤリ・ハット・ドキッとした行動要因が潜んでいる」と言います。

企業リスクも同様で、見えない要因 (ヒヤリ・ハットの不平不満) をいかに解消するか。見落とした29の視覚的な問題 (顕在化要因) をどう処理解決するか、が重大危機回避の分水嶺となります。



#### (1) 問題意識の欠如による危機

##### ① 情性的業務意識が致命傷となる

- たいしたことはない → 大変なことになる
- 何とかなる → どうにもならない
- よくあること → あってはならないこと
- いつもして (言って) いること → しては (言って) いけないこと

##### ② 顧客対応のマンネリ化

- 顧客満足の欠如 (問い合わせ・クレーム) → 論理的顧客の増大 (訴訟へ)

##### ③ 社員の不満が爆発

- 社員の不満が爆発 → インターネットで企業批判

- 社員満足の欠如 → 内部告発の増大 (社員の意識の変化)

##### ④ 外部勢力からの介入

- 外部勢力からの介入 → 業務遂行力の低下

- 労務問題の顕在化 → 外部団体 (労組・他) への加入 → 嫌がらせ

#### (2) 企業不祥事の多発

- ① 法令違反 (犯罪行為) → 内部告発

- ② 企業倫理の崩壊 → モラル・道徳的規範の崩壊

- ③ 人間尊重の軽視 → 災害の増大

- 地域住民の不安増大

社員・地域の不信感増大

- [▶ サイトマップ](#)
- [▶ このサイトについて](#)
- [▶ 個人情報保護の取組みについて](#)

•	TOP page	•	資料室	•	イベント情報	•	講師を探す
•	関連リンク						

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト  
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE